

# 緑の風 NEWS

JR東労組



JR東労組ホームページ

East Japan Railway Workers' Union 2022年12月14日 No. 80

## 南京大虐殺から85年 現地で追悼式典が開催

南京大虐殺から85年を迎える13日、中国南京市、南京大虐殺記念館で追悼式典が開かれました。

JR東労組は、1995年から中国での平和研修（12・13 南京一平和のための国際交流、平頂山平和研修）を継続して取り組み、1937年の日本軍が犯した南京大虐殺事件の加害の歴史と戦争の悲惨さ、平和の大切さを学んできました。

現在、岸田政権は、ウクライナ情勢を契機にしたかのように、防衛費が世界第3位の水準になるようGDP比を2%以上引き上げることを掲げ、その財源は増税で充てるなど言及しています。敵基地攻撃能力の保有や軍備増大、憲法改悪の議論など、戦争ができる国づくりを推し進めていることは断固許せません！

JR東労組は、今後も、中国平和研修をはじめとする国際連帯の強化を通じて、日本の加害の歴史と戦争の悲惨さを伝え広めていきます。

式典に参加できないため、  
連帯のメッセージを送りました。



侵華日軍南京大虐殺草鞋峡遇难同胞纪念碑

### 南京大虐殺（南京事件）

1937年12月13日、日中戦争において、日本軍が当時中国の首都である南京にて中国軍・一般市民を問わず暴行・虐殺・強姦・略奪・放火を行い、約30万人が犠牲になりました。南京大虐殺を無かったことにしたい一部有識者や政治家は「南京大虐殺は無かった」と発言しています。



南京大虐殺記念館

真実を見極め、平和で安心して  
暮らせる社会をつくり出そう！